

概況

英国の第3四半期の実質GDP成長率は前期比0.8%（前年比2.8%）と、前期の同1.2%（同1.7%）からは減速したものの、緩やかな回復は続いている。需要項目別にみると、在庫投資の寄与度が低下した一方で、これまで4四半期連続でマイナスに寄与していた純輸出が、海外需要の改善やポンド安に支えられプラスの寄与に転じた。また、個人消費や総固定資本形成の伸びは減速したものの現在のところは底堅く、景気回復の下支えとなった。月次指標をみると、10月の鉱工業生産は前年比+3.3%と、耐久消費財の減少や中間財・エネルギーの減速を反映し、伸び率は低下した。しかし、製造業については高めの伸びが続いているほか、9月の新規受注指数は再び2桁の伸びまで戻している。11月の小売売上はクリスマスおよび来年初めの付加価値税率の引上げを控えた駆け込み需要により、前年比+1.1%と加速した。しかし、依然として雇用改善の動きが足踏みしているほか、政府の財政緊縮の本格化に対する不安感から、消費者信頼感指数は悪化している。また、12月については、降雪による下押し効果が予想される。11月の住宅価格上昇率（HBOS社調べ）は前年比▲0.7%と、1年ぶりにマイナスとなった。景況感については、11月の購買担当者指数は、製造業が前月の55.4から58へと上昇した一方、サービス業は53.2から53.0へと若干低下した。

生産・消費

●**鉱工業生産**：10月の鉱工業生産は前年比+3.3%と、前月から減速した。耐久消費財が減少したほか、中間財・エネルギーの減速が背景にある。但し、製造業については高めの伸びが続いたほか、先行指標である9月の新規受注指数は前年比+11.5%と再び2桁の伸びに戻した。

鉱工業生産	7月	8月	9月	10月	
	1.7	4.1	3.8	3.3	(前年比、%)
製造業	4.7	6.0	4.9	5.8	(前年比、%)

●**消費/信頼感指数**：小売売上数量は9月、10月と弱めの伸びが続いていたが、クリスマスおよび来年初めの付加価値税率の引上げ前の駆け込み需要により、11月には前年比+1.1%と加速した。一方、消費者信頼感指数は前月の▲16.1から悪化し、▲18.4となった。また、足許12月については、悪天候による下押し効果が予想される。

小売売上数量	8月	9月	10月	11月	
	0.9	0.3	0.3	1.1	(前年比、%)

雇用・物価

●**雇用**：10月の失業率は4.5%と5ヶ月連続で同水準となった。先行きについても、予定されている公共部門の雇用削減が改善を遅らせる可能性がある。また、平均収入上昇率は消費者物価上昇率を下回る低めの水準にあり、消費者心理の改善にも時間を要すると思われる。

失業率(失業保険ベース)	8月	9月	10月	11月	
	4.5	4.5	4.5	4.5	(%)
平均賃金収入*	1.7	2.1	2.2	-	(前年比、%) *3ヵ月移動平均

●**物価**：11月の消費者物価上昇率は、食料品および衣料品価格の加速により、前月から0.1ポイント上昇し、前年比3.3%となった。また、12月にはガス会社が電気・ガス料金を7%引上げており、当面はインフレ率は高止まりする可能性が高い。

消費者物価(CPI)	9月	10月	11月	
	3.1	3.2	3.3	(前年比、%)
小売物価(全体：RPI)	4.6	4.5	4.7	(前年比、%)
小売物価(住宅金利支払を除く：RPIX)	4.6	4.6	4.7	(前年比、%)

貿易

●10月は輸入の伸びが輸出のそれを上回り、貿易赤字は拡大した。

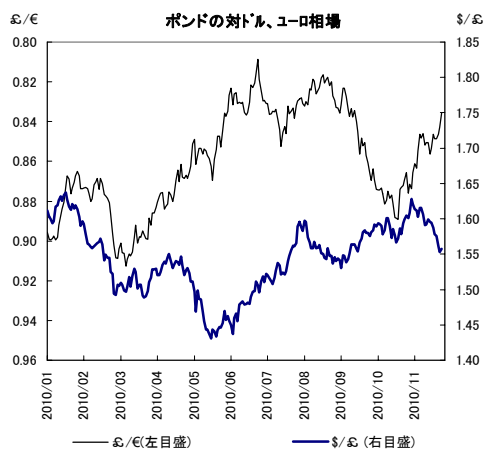
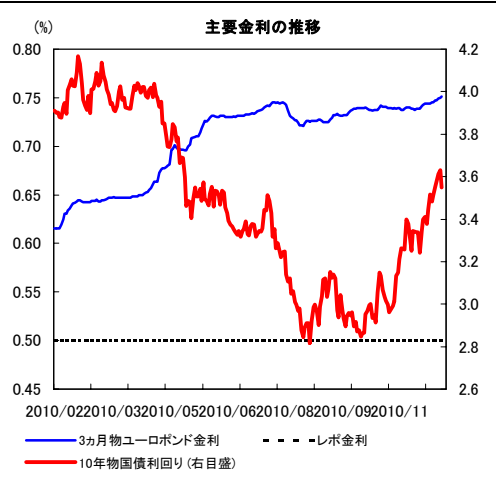
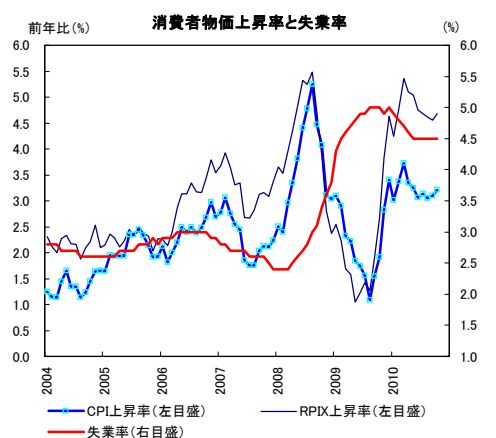
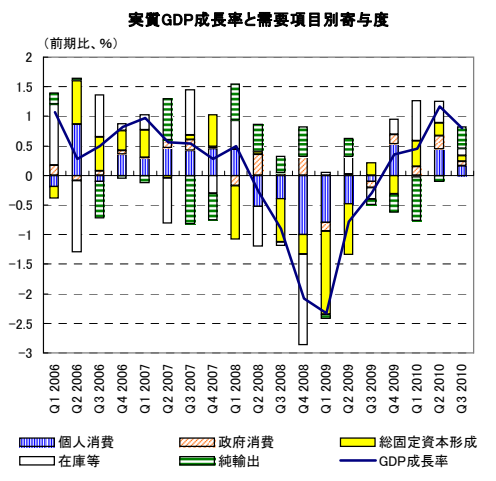
	7月	8月	9月	10月	
輸出	16.5	18.9	14.8	15.6	(前年比、%)
輸入	21.6	24.0	15.5	16.4	(前年比、%)
貿易収支	▲86.4	▲87.0	▲83.9	▲85.3	(億ポンド)

金利・為替相場

●**政策金利**：英中銀は12月のMPCで、レポ金利を0.50%に、資産買取額の上限を2,000億ポンドに据置いた。詳細はまだ明らかにされていないが、利下げ・利上げの主張はありながらも、先月発表されたインフレレポートでのスタンス同様に大多数の委員は据置きを支持したとみられる。英国景気については、これまで世界景気に支えられ回復したが、ユーロ圏周縁国のソブリン危機や国内の財政緊縮策などを受けて不透明感は強まっている。英中銀は景気下振れリスクが若干増したことを認めただけで、今後も緩和的な金融政策や海外景気、これまでのポンド安が景気回復を支えるとしている。インフレ率については英中銀は現在のところ中期的には上下リスクが均衡していると考えている。上振れリスクとしては、これまでのポンド安による輸入価格上昇と同時にインフレ期待が強まる可能性がある一方で、余剰生産力の存在を下振れリスクとして挙げた。なお、足許で不透明感が高まっていることから、英中銀はインフレリスクの方向性について注視している。

●**市場金利**：11月の短期金利(3ヶ月物)は0.73%で始まった。英中銀は引き続きレポ金利と資産買取額の上限を据置いたほか、市場では英中銀の据置きスタンスが当面続くとの見方から短期金利は低い水準で推移し、結局0.73%で越月。長期金利(10年物国債利回り)は3.04%で始まった。月初は英国の主要輸出先であるユーロ圏のソブリン危機悪化の懸念からリスク回避志向が強まり若干低下したものの、その後は予想を上回る欧州や米国の経済指標を受け、国債への需要が後退したことから利回りは上昇に転じ、結局3.24%で越月。

●**為替相場**：11月のポンドの対ドル相場は1ポンド=1.6046ドルで始まり、米FRBが追加の金融緩和を実施した一方で英中銀は据置きスタンスであったことを反映し、ポンドは4日にまで上昇した。しかしその後はユーロ圏周縁国のソブリンリスク懸念が強まったことや北朝鮮が韓国を砲撃するなど、リスク回避の動きとなりドル買いが進んだことから、ポンドは低下傾向で推移し、結局1ポンド=1.5574ドルで越月。一方ポンドの対ユーロ相場は1ユーロ=0.866ポンドで始まり、月初は若干下げたものの、その後はアイルランドの財政問題などのユーロ圏周縁国のソブリンリスクが高まるにつれてユーロが弱くなったことや、インフレレポートの内容を受けて英中銀の追加の金融緩和の可能性が後退したことを受けてポンドは上昇、結局1ユーロ=0.836ポンドで越月。



担当：ロンドン駐在 コウバーン hiroka.cockburn@uk.mufg.jp

英国経済・金融概況（月報）

1. 年、四半期

2010年12月20日

	07	08	09	2009/Q3	Q4	2010/Q1	Q2	Q3
実質GDP成長率*	2.7	▲ 0.1	▲ 5.0	▲ 5.0 0.0	▲ 0.3 ▲ 5.4	0.4 ▲ 3.0	0.4 ▲ 0.3	1.2 1.7
実質企業投資 (前期比(%)) (前年比(%))	12.5	▲ 1.1	▲ 18.8	▲ 2.7 ▲ 21.6	▲ 3.5 ▲ 23.4	7.9 ▲ 9.9	0.7 1.9	▲ 0.2 4.6
鉱工業生産*	0.1	▲ 3.1	▲ 10.1	▲ 1.1 ▲ 10.4	0.5 ▲ 5.9	1.0 0.1	1.1 1.5	0.6 3.2
製造業	0.5	▲ 2.9	▲ 10.7	▲ 0.7 ▲ 11.0	0.9 ▲ 5.6	1.4 1.4	1.7 3.3	1.1 5.2
信頼感指数* 製造業 消費者	3.3 ▲ 4.1	▲ 11.7 ▲ 19.4	▲ 34.6 ▲ 18.4	▲ 32.3 ▲ 14.1	▲ 20.4 ▲ 8.8	▲ 14.0 ▲ 4.1	▲ 7.5 ▲ 8.9	▲ 1.4 ▲ 15.7
小売売上数量*	3.7	1.7	1.0	1.2 2.2	0.4 2.5	▲ 2.1 ▲ 0.1	1.5 0.9	0.9 0.7
失業者数 (失業保険ベース)* (千人) (前期比(%))	864.5 ▲ 8.5	905.8 4.8	1,528.5 68.7	1600.2 4.2	1615.9 1.0	1579.2 ▲ 2.3	1486.0 ▲ 5.9	1467.0 ▲ 1.3
失業率 (失業保険ベース)* (%)	2.7	2.8	4.7	4.9	5.0	4.8	4.5	4.5
平均賃金収入* (前年比(%))	4.9	3.6	▲ 0.1	0.7	0.5	4.2	0.8	2.1
生産者価格								
工業品産出価格	2.5	7.3	1.2	0.7 ▲ 0.4	1.0 2.8	1.4 4.4	2.2 5.5	0.0 4.7
原燃料投入価格	3.0	21.6	▲ 3.5	0.8 ▲ 8.7	3.9 4.0	3.6 8.7	2.9 11.6	▲ 1.0 9.6
小売物価								
消費者物価(CPI)	2.3	3.6	2.1	0.6 1.5	0.7 2.1	0.7 3.2	1.3 3.4	0.3 3.1
総合指数(RPI)	4.3	4.0	▲ 0.5	0.8 ▲ 1.4	1.2 0.6	1.1 4.0	1.9 5.1	0.4 4.7
住宅金利を除く(RPIX)	3.2	4.3	2.0	0.8 1.3	1.1 2.8	1.2 4.5	1.9 5.1	0.4 4.7
住宅価格(HBOS index) (前期比(%)) 3カ月平均、前年同期比(%))	9.4	▲ 8.6	▲ 9.8	2.5 ▲ 7.5	3.5 1.6	0.8 4.8	▲ 0.5 6.3	▲ 0.8 2.8
輸出金額								
世界計 (百万ポンド) (前年比(%))	220,858 ▲ 9.3	252,086 14.1	227,645 ▲ 9.7	56712 ▲ 14.1	60627 0.4	62466 12.0	65963 21.0	66178 16.7
対EU25カ国 (百万ポンド) (前年比(%))	127,813 ▲ 16.1	141,831 11.0	124,423 ▲ 12.3	31387 ▲ 15.2	32982 ▲ 0.6	33975 10.6	35371 20.6	34137 8.8
輸入金額								
世界計 (百万ポンド) (前年比(%))	310,612 ▲ 2.9	345,202 11.1	310,010 ▲ 10.2	76425 ▲ 14.9	81923 ▲ 0.8	84688 10.0	88657 18.7	91909 20.3
対EU25カ国 (百万ポンド) (前年比(%))	169,799 ▲ 7.6	181,070 6.6	162,139 ▲ 10.5	40327 ▲ 12.4	44023 5.9	43762 11.5	45083 17.0	45795 13.6
貿易収支								
世界計 (百万ポンド)	▲ 89,754	▲ 93,116	▲ 82,365	▲ 19713	▲ 21296	▲ 22222	▲ 22694	▲ 25731
対EU25カ国 (百万ポンド)	▲ 41,986	▲ 39,239	▲ 37,716	▲ 8940	▲ 11041	▲ 9787	▲ 9712	▲ 11658
経常収支* (百万ポンド)	▲ 36,482	▲ 23,776	▲ 17,610	▲ 9966	▲ 2773	▲ 798	▲ 11298	▲ 7383
通貨供給量* M4: (前年比(%))	11.9	15.7	5.5	10.3	5.5	10.4	11.3	8.7
公共部門所要借入額 (PSNCR) (百万ポンド)	32,256	38,879	120,668	30,437	37,778	21,917	41,438	23,382
外貨準備(金を除く) (10億米ドル)	48.96	44.35	55.70	57.52	55.70	57.63	61.18	67.24
政策金利(レボ金利) (%)	5.50	2.00	0.50	0.50	0.50	0.50	0.50	0.50
ユーロ・ポンド金利(3カ月物) (%)	6.00	5.51	1.21	0.72	0.56	0.59	0.70	0.76
国債利回り(10年物) (%)	5.00	4.48	3.59	3.72	3.69	3.98	3.70	3.15
米ドル/ポンド為替相場	2.0008	1.8327	1.5598	1.6402	1.6326	1.5577	1.4911	1.5506
ポンド/ユーロ為替相場	0.6847	0.7972	0.8912	0.8720	0.9043	0.8876	0.8529	0.8336
円/ポンド為替相場	235.62	189.44	146.02	153.48	146.70	141.33	137.32	132.96
ポンド実効相場**	103.59	90.78	80.13	82.43	79.92	79.19	79.78	81.79

(注) 特記なき限り上段は前期比、下段は前年比。外貨準備、通貨供給量については月末値、金利はレボ金利が期末値、
その他が期中平均値。*印は季調値。失業率=失業者数/自営を含む就業者数。

信頼感指数については、欧州委員会発表。** 2005年=100

(資料) 英国政府統計局 他

英国経済・金融概況(月報)

2. 月次

2010年12月20日

		2010/04	5	6	7	8	9	10	11
実質GDP成長率*		データは四半期のみ							
		▲ 0.7	0.5	▲ 0.5	0.3	0.4	0.4	▲ 0.2	-
鉱工業生産*		1.0	2.4	1.1	1.7	4.1	3.8	3.3	-
	製造業	▲ 0.8	0.3	0.3	0.4	0.4	0.2	0.6	-
信頼感指数*	製造業	2.5	3.6	3.6	4.7	6.0	4.9	5.8	-
	消費者	▲ 8.5	▲ 4.0	▲ 10.0	▲ 4.8	2.1	▲ 1.5	3.0	▲ 1.8
小売売上数量*		▲ 6.3	▲ 9.6	▲ 10.8	▲ 17.4	▲ 13.1	▲ 16.7	▲ 16.1	▲ 18.4
		0.0	0.6	0.7	0.7	▲ 0.2	▲ 0.4	0.7	0.3
失業者数 (失業保険へ入)*	(千人)	0.5	1.3	0.9	1.1	0.9	0.3	0.3	1.1
	(前期比(%))	1512	1480.9	1465	1464	1467.8	1469.1	1463.9	1462.7
失業率 (失業保険へ入)*	(%)	▲ 2.1	▲ 2.1	▲ 1.1	▲ 0.1	0.3	0.1	▲ 0.4	▲ 0.1
	(前年比(%))	4.7	4.6	4.5	4.5	4.5	4.5	4.5	4.5
平均賃金収入*	(3ヶ月平均 前年同期比(%))	0.4	0.9	1.1	1.8	2.1	2.3	2.1	-
		4.2	2.7	0.8	1.3	1.7	2.1	2.2	-
生産者価格	工業品産出価格	1.6	0.1	▲ 0.3	0.1	0.0	0.3	-	-
	原燃料投入価格	5.9	5.5	5.1	5.0	4.7	4.4	-	-
		0.2	0.1	▲ 0.5	▲ 1.0	0.1	0.7	-	-
小売物価	消費者物価(CPI)	12.8	11.7	10.6	10.8	8.7	9.5	-	-
	総合指数(RPI)	0.6	0.2	0.2	▲ 0.3	0.5	0.0	0.3	0.4
		3.7	3.4	3.2	3.1	3.1	3.1	3.2	3.3
	住宅金利を除く(RPIX)	1.0	0.4	0.2	▲ 0.2	0.4	0.4	0.2	0.4
住宅価格 (HBOS index)	(前月比(%))	5.4	5.1	5.0	4.8	4.7	4.6	4.6	4.7
	3ヶ月平均 前年同期比(%))	▲ 0.1	▲ 0.6	▲ 0.6	0.7	0.4	▲ 3.7	1.9	▲ 0.1
輸出金額	世界計 (百万ポンド)	6.6	6.9	6.3	5.0	4.8	2.8	1.2	▲ 0.7
	(前年比(%))	21,565	21,640	22,758	22,167	21,852	22,159	23,072	-
輸入金額	対EU25カ国 (百万ポンド)	16.1	21.0	26.0	16.5	18.9	14.8	15.6	-
	(前年比(%))	11,753	11,680	11,938	11,289	11,506	11,342	12,752	-
貿易収支	世界計 (百万ポンド)	18.7	22.7	20.4	6.4	15.1	5.2	16.6	-
	対EU25カ国 (百万ポンド)	29,094	29,563	30,000	30,804	30,554	30,551	31,601	-
経常収支*	(百万ポンド)	13.1	21.9	21.4	21.6	24.0	15.5	16.4	-
		15,170	15,073	14,840	15,165	15,441	15,189	16,277	-
通貨供給量*	M4: (前年比(%))	17.2	19.3	14.5	15.6	17.4	8.1	12.4	-
公共部門所要借入額 (PSNCR)	(百万ポンド)	▲ 7,529	▲ 7,923	▲ 7,242	▲ 8,637	▲ 8,702	▲ 8,392	▲ 8,529	-
外貨準備(金を除く)	(10億米ドル)	▲ 3,417	▲ 3,393	▲ 2,902	▲ 3,876	▲ 3,935	▲ 3,847	▲ 3,525	-
政策金利(レポ金利)	(%)	データは四半期のみ							
ユーロ・ポンド金利(3ヵ月物)	(%)	11.6	10.5	10.8	10.0	8.3	8.3	6.8	-
国債利回り(10年物)	(%)	6.581	14,109	20,748	▲ 3,459	6,104	20,737	2,431	-
米ドル/ポンド為替相場		59.29	60.00	61.18	63.30	62.75	67.24	66.49	-
ポンド/ユーロ為替相場		0.50	0.50	0.50	0.50	0.50	0.50	0.50	0.50
円/ポンド為替相場		0.63	0.68	0.77	0.78	0.77	0.73	0.73	0.73
ポンド実効相場**		3.98	3.65	3.47	3.37	3.07	3.02	2.96	3.19
		1.5335	1.4645	1.4758	1.5297	1.5649	1.5576	1.5862	1.5958
		0.8754	0.8557	0.8277	0.8362	0.8241	0.8404	0.8763	0.8547
		143.43	134.65	134.01	133.84	133.58	131.44	129.67	131.76
		79.08	79.10	81.12	81.47	82.65	81.25	79.50	80.97

(注) 特記なき限り上段は前月比、下段は前年比。

*印は季調値。失業率=失業者数/自営を含む就業者数。信頼感指数については欧州委員会発表。

** 2005年=100 外貨準備、通貨供給量については月末値、金利はレポ金利が月末値、その他は期中平均値。

(資料) 英国政府統計局 他

当資料は情報提供のみを目的として作成されたものであり、金融商品の売買や投資など何らかの行動を勧誘するものではありません。ご利用に関しては、すべてお客様御自身でご判断下さいますよう、宜しくごお願い申し上げます。当資料は信頼できるとされる情報に基づいて作成されていますが、当室はその正確性を保証するものではありません。内容は予告なしに変更することがありますので、予めご了承下さい。また、当資料は著作物であり、著作権法により保護されております。全文または一部を転載する場合は出所を明記してください。